

平成26年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年6月13日

上場取引所 東

上場会社名 ロングライフホールディング株式会社

コード番号 4355 URL <http://www.longlife-holding.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 正一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 瀧村 明泰

TEL 06-6373-9191

四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年10月期第2四半期の連結業績(平成25年11月1日～平成26年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年10月期第2四半期	5,372	4.9	323	51.0	357	96.5	190	123.5
25年10月期第2四半期	5,120	1.8	213	△7.3	181	△10.5	85	△22.6

(注) 包括利益 26年10月期第2四半期 193百万円 (96.2%) 25年10月期第2四半期 98百万円 (△10.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年10月期第2四半期	17.85	—
25年10月期第2四半期	7.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年10月期第2四半期	11,422	2,830	24.8	267.28
25年10月期	11,430	2,755	24.1	255.30

(参考) 自己資本 26年10月期第2四半期 2,830百万円 25年10月期 2,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年10月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年10月期	—	0.00	—	—	—
26年10月期(予想)	—	—	—	5.50	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年10月期の連結業績予想(平成25年11月1日～平成26年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,600	11.1	570	9.6	510	12.1	255	26.9	23.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1社 (社名) 、 除外 1社 (社名) エルケア東日本株式会社
 (注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年10月期2Q	11,190,400 株	25年10月期	11,190,400 株
② 期末自己株式数	26年10月期2Q	601,705 株	25年10月期	401,657 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年10月期2Q	10,670,949 株	25年10月期2Q	10,788,743 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府主導による金融緩和策等の効果により、公共投資や企業の設備投資が活発化し、それに伴う雇用・所得環境の改善に加え、個人消費においても消費税増税前の駆け込み需要により、景気は回復基調で推移しました。

介護サービス業界においては、昨年12月に「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」が成立し、地域医療と介護を一体化する地域包括ケアシステムの実現に向けての取り組みが着実に進行しております。一方、介護サービスの需要が高まる中、介護従事者の慢性的な人手不足が続いており、人材の確保が重要な課題となっております。

このような状況のもと、当社グループは、ホーム介護事業においては、入居者数が好調に推移し、在宅介護事業においては、顧客が増加し着実に売上を積み上げました。売上高は53億72百万円（前年同期比4.9%増）となりました。また、営業利益は3億23百万円（前年同期比51.0%増）、経常利益は3億57百万円（前年同期比96.5%増）、四半期純利益は1億90百万円（前年同期比123.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① ホーム介護事業

ホーム介護事業につきましては、当第2四半期連結会計期間末におけるホーム数は20ホームで居室総数は803室となっております。ホーム介護事業の運営体制の最適化を図り、営業活動の一層の強化を行い、入居率の引き上げに注力しております。

ホーム介護事業の売上高は19億51百万円（前年同期比1.3%増）、経常利益は1億68百万円（前年同期比252.9%増）となりました。

② 在宅介護事業

在宅介護事業につきましては、当第2四半期連結会計期間末におけるサービス数は142サービスとなっております。事業所の新規開設及び既存事業所の稼働率向上の推進並びに障がい福祉サービス等の介護保険適用外サービス獲得のための活発な営業活動を行っております。なお、「エルケア東日本株式会社」は、平成26年1月1日付で当社の連結子会社である「エルケア株式会社」を存続会社とする吸収合併により消滅しました。

在宅介護事業の売上高は27億16百万円（前年同期比3.7%増）、経常利益は62百万円（前年同期比92.9%増）となりました。

③ 福祉用具事業

福祉用具事業につきましては、介護のノウハウとスキルを持った福祉用具専門相談員がきめ細かくサポートし、日常生活の自立を支援するサービスを提供しております。

福祉用具事業の売上高は5億78百万円（前年同期比15.7%増）、経常利益は29百万円（前年同期比73.0%増）となりました。

④ フード事業

フード事業につきましては、主に当社が運営する有料老人ホーム等41ヶ所に食事を提供しております。

ケータリング業務等による事業強化の推進によりグループ外への営業強化に注力することで、ブランド力の向上につなげてまいります。

フード事業の売上高は24百万円（前年同期比129.1%増）、経常利益は10百万円（前年同期は9百万円の損失）となりました。

⑤ その他

その他につきましては、調剤薬局事業を行っている連結子会社の「ロングライフファーマシー株式会社」、教育研修事業を行っている連結子会社の「ロングライフ・カシータ株式会社」、国内外企業への投資事業を行っている連結子会社の「ロングライフ国際事業投資株式会社」の3社により構成されております。

当セグメントの売上高は1億1百万円（前年同期比58.3%増）、経常損失は17百万円（前年同期は8百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、114億22百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末より5億1百万円増加し、45億23百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が3億93百万円、預け金が1億97百万円増加し、受取手形及び売掛金が54百万円、繰延税金資産が22百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末より5億9百万円減少し、68億98百万円となりました。その主な内訳は、投資その他の資産が93百万円増加し、有形固定資産が5億95百万円、無形固定資産が6百万円減少したことによるものであります。

流動負債につきましては、前連結会計年度末より47百万円増加し、59億57百万円となりました。その主な内訳は、前受金が3億42百万円増加し、未払金が1億20百万円、短期借入金が94百万円、賞与引当金が38百万円、未払法人税等が29百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末より1億30百万円減少し、26億33百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が97百万円、リース債務が20百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ74百万円増加し、28億30百万円となり、自己資本比率は24.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億93百万円増加し、14億84百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は5億77百万円（前年同期は3億83百万円の資金増加）となりました。

その主な内訳は、収入要因として、税金等調整前四半期純利益3億28百万円、前受金の増加額3億42百万円、減価償却費1億56百万円、売上債権の減少額54百万円、支出要因として、預け金の増加1億97百万円、法人税等の支払額1億42百万円等があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は1億75百万円（前年同期は7億36百万円の資金減少）となりました。

その主な内訳は、収入要因として、有形固定資産の売却による収入4億72百万円、支出要因として、有形固定資産の取得による支出1億84百万円、投資有価証券の取得による支出80百万円、敷金及び保証金の差入による支出23百万円等があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は3億58百万円（前年同期は4億41百万円の資金増加）となりました。

その主な内訳は、収入要因として、長期借入れによる収入2億円、支出要因として、長期借入金の返済による支出3億23百万円、短期借入金の純減額94百万円、自己株式の取得による支出64百万円、配当金の支払額53百万円等があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月期の業績予想につきましては、平成25年12月13日に公表しました内容に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社であるエルケア東日本株式会社は、当社の連結子会社であるエルケア株式会社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,125,502	1,519,175
受取手形及び売掛金	1,486,120	1,431,821
たな卸資産	38,738	35,002
繰延税金資産	82,546	60,423
預け金	1,084,533	1,282,178
その他	204,955	194,835
流動資産合計	4,022,397	4,523,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,312,485	5,740,618
減価償却累計額	△2,155,637	△2,020,127
建物及び構築物（純額）	4,156,847	3,720,490
車両運搬具	5,756	4,956
減価償却累計額	△5,711	△4,929
車両運搬具（純額）	44	26
工具、器具及び備品	392,081	418,209
減価償却累計額	△307,601	△326,171
工具、器具及び備品（純額）	84,480	92,037
土地	2,290,548	2,150,534
リース資産	291,529	291,529
減価償却累計額	△116,537	△144,510
リース資産（純額）	174,991	147,018
建設仮勘定	—	982
有形固定資産合計	6,706,912	6,111,091
無形固定資産		
のれん	57,397	44,642
その他	22,857	28,905
無形固定資産合計	80,254	73,547
投資その他の資産		
投資有価証券	33,688	120,185
関係会社株式	13,767	13,767
差入保証金	419,832	437,177
長期前払費用	73,032	69,007
破産更生債権等	200	—
その他	80,190	73,955
貸倒引当金	△100	—
投資その他の資産合計	620,611	714,094
固定資産合計	7,407,779	6,898,733
資産合計	11,430,176	11,422,171

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	146,314	148,717
短期借入金	306,568	211,668
1年内返済予定の長期借入金	626,380	600,214
リース債務	58,765	57,085
未払金	325,855	205,205
未払費用	479,368	473,078
未払法人税等	142,576	113,489
前受金	3,574,497	3,917,276
賞与引当金	155,445	117,387
契約解除引当金	24,830	18,073
その他	68,707	95,044
流動負債合計	5,909,307	5,957,240
固定負債		
長期借入金	2,466,515	2,369,131
リース債務	125,505	104,582
繰延税金負債	20,380	22,313
退職給付引当金	45,787	40,210
ホーム介護アフターコスト引当金	10,800	—
資産除去債務	81,516	85,979
その他	14,382	11,772
固定負債合計	2,764,887	2,633,990
負債合計	8,674,195	8,591,231
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
利益剰余金	2,698,609	2,835,092
自己株式	△62,440	△126,806
株主資本合計	2,736,168	2,808,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,107	7,094
為替換算調整勘定	13,071	14,791
その他の包括利益累計額合計	18,178	21,885
少数株主持分	1,634	768
純資産合計	2,755,981	2,830,940
負債純資産合計	11,430,176	11,422,171

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
売上高	5,120,690	5,372,210
売上原価	3,929,167	4,164,784
売上総利益	1,191,523	1,207,425
販売費及び一般管理費	977,561	884,309
営業利益	213,962	323,116
営業外収益		
受取利息	174	216
受取配当金	1,082	143
受取入居者負担金	4,719	7,210
施設利用料収入	416	674
助成金収入	4,040	2,474
寄付金収入	—	51,408
その他	3,248	8,836
営業外収益合計	13,681	70,965
営業外費用		
支払利息	33,913	33,057
持分法による投資損失	9,533	2,455
その他	2,424	1,304
営業外費用合計	45,871	36,817
経常利益	181,772	357,264
特別利益		
債務免除益	7,341	—
特別利益合計	7,341	—
特別損失		
固定資産売却損	—	18,005
固定資産除却損	389	2
減損損失	—	8,064
賃貸借契約解約損	—	1,665
和解金	9,395	—
訴訟関連損失	6,382	722
特別損失合計	16,167	28,461
税金等調整前四半期純利益	172,946	328,802
法人税、住民税及び事業税	61,361	116,357
法人税等調整額	26,622	22,884
法人税等合計	87,983	139,241
少数株主損益調整前四半期純利益	84,962	189,560
少数株主損失(△)	△254	△865
四半期純利益	85,216	190,426

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	84,962	189,560
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,786	1,986
持分法適用会社に対する持分相当額	4,770	1,720
その他の包括利益合計	13,557	3,707
四半期包括利益	98,519	193,268
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98,773	194,134
少数株主に係る四半期包括利益	△254	△865

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年11月1日 至平成26年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	172,946	328,802
減価償却費	158,822	156,969
長期前払費用償却額	5,302	6,060
のれん償却額	19,792	12,754
減損損失	—	8,064
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	50	△100
ホーム介護アフターコスト引当金の増減額 (△は減少)	△540	△10,800
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△47,682	△38,058
契約解除引当金の増減額 (△は減少)	2,363	△6,757
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,063	△5,576
受取利息及び受取配当金	△1,256	△360
支払利息	33,913	33,057
持分法による投資損益 (△は益)	9,533	2,455
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	18,005
有形固定資産除却損	389	2
売上債権の増減額 (△は増加)	△81,200	54,499
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△15,658	3,736
預け金の増減額 (△は増加)	△46,110	△197,644
仕入債務の増減額 (△は減少)	32,437	2,402
未払金の増減額 (△は減少)	11,639	10,945
前受金の増減額 (△は減少)	345,538	342,779
未収消費税等の増減額 (△は増加)	7,779	6,415
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,585	26,727
その他	△38,583	△2,067
小計	562,952	752,314
利息及び配当金の受取額	1,256	360
利息の支払額	△35,143	△33,083
法人税等の支払額	△146,017	△142,515
営業活動によるキャッシュ・フロー	383,048	577,077

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△309	△80,925
有形固定資産の取得による支出	△693,348	△184,878
有形固定資産の売却による収入	—	472,131
無形固定資産の取得による支出	△489	△10,211
敷金及び保証金の差入による支出	△7,904	△23,152
敷金及び保証金の回収による収入	2,243	5,807
長期前払費用の取得による支出	△4,666	△3,102
その他	△32,311	△609
投資活動によるキャッシュ・フロー	△736,786	175,060
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△365,000	△94,900
長期借入れによる収入	1,200,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△322,367	△323,550
リース債務の返済による支出	△25,720	△22,603
社債の償還による支出	△10,000	—
自己株式の取得による支出	—	△64,365
配当金の支払額	△37,221	△53,055
少数株主からの払込みによる収入	2,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	441,691	△358,474
現金及び現金同等物に係る換算差額	73	10
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	88,025	393,673
現金及び現金同等物の期首残高	716,298	1,090,502
現金及び現金同等物の四半期末残高	804,323	1,484,175

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年11月1日至平成25年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,926,557	2,619,526	499,776	10,579	5,056,440	64,250	5,120,690
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,000	1,921	23,269	185,230	216,422	409	216,831
計	1,932,557	2,621,448	523,045	195,810	5,272,862	64,660	5,337,522
セグメント利益又は損 失(△)	47,696	32,647	16,926	△9,090	88,179	△8,712	79,466

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、教育研修事業及び投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	88,179
「その他」の区分の利益	△8,712
未実現利益の調整額	76
のれんの償却額	△12,754
全社損益(注1)	115,048
その他(注2)	△64
四半期連結損益計算書の経常利益	181,772

(注) 1. 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

2. その他は償却資産に係る時価評価による簿価修正額の償却であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	ホーム 介護	在宅介護	福祉用具	フード	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,951,134	2,716,710	578,418	24,236	5,270,500	101,710	5,372,210
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,110	4,077	22,393	229,107	260,688	2,267	262,955
計	1,956,244	2,720,787	600,812	253,343	5,531,188	103,977	5,635,165
セグメント利益又は損 失 (△)	168,313	62,962	29,287	10,684	271,247	△ 17,401	253,846

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、調剤薬局事業、教育研修事業及び投資事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	271,247
「その他」の区分の利益	△ 17,401
未実現利益の調整額	69
のれんの償却額	△ 12,754
全社損益 (注)	116,104
四半期連結損益計算書の経常利益	357,264

(注) 全社損益は、当社におけるグループ会社からの経営指導料及びグループ管理に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。